

第9回教育委員会（定例）議事録

1. 開 会

令和2年9月10日（木） 14時00分

2. 場 所

市役所第2庁舎3階 2-301・302会議室

3. 会議に出席した委員

教育長 前川 修哉

委 員 中村 貴子

委 員 垣内 敬造

委 員 山本 恭子

4. 会議に出席した職員

部 長 稲山 悟

次長兼教育研究所所長 酒井 宏

教育総務課長 中野 悟

学 事 課 長 森本 康幸

学校教育課長 尾松 直樹

東部学校給食センター所長 酒井 直隆

西部学校給食センター所長 石田 哲也

文化財課長 村上 由樹

中央図書館館長 樋口 裕昭

田園交響ホール館長 小林 純一

こども未来課長 中筋 有香

総 務 課 長 波部 正司

地域コミュニティ課長 谷掛 昭二

教育研究所副所長 方山 直人

中央公民館館長補佐 河野 克人

社会教育課係長 田中 和哉

中央公民館係長 竹見 朋子

教育総務課係長 田中 真紀子

教育総務課主事 河野 元秀

5. 議事日程及び議案

別紙の通り

6. 開会宣言 14時00分

7. 会 期

（自）令和2年9月10日

（至）令和2年9月10日 1日間

8. 会議録署名委員名簿

中村 委員

9. 閉 会 15時18分

前川教育長 全委員 前川教育長	日程第 1、令和 2 年度第 8 回会議録の報告、承認について意見等はないか。 異議なし。 全員異議なしで、会議録をこのとおり承認する。
前川教育長	日程第 2、会議録署名委員は 2 番中村委員とする。
前川教育長	日程第 3、会期は令和 2 年 9 月 10 日、本日 1 日間とする。
前川教育長	日程第 4、議案に移る。議案第 1 号の「令和元年度実績教育委員会の点検・評価について」教育総務課説明を求める。
中野課長	《議案書に基づき説明》
垣内委員	有識者に時間をかけて推こういただいたことがうかがえる。前回の教育委員会で指摘したことも修正されており、大変効果があったと思う。 参考資料 P. 34 の「脊椎動物化石保護・活用事業」について、成果指標を 9,000 人としていることへの指摘に対して修正をしているが、まだ補足説明が必要であるように感じた。
村上課長	初年度の入館者数が約 9,000 人であったことから、成果指標を 9,000 人としているが、近年の状況に応じて目標値は再設定が必要であると考えている。
中村委員 山本委員	短時間にもかかわらず細部まで推こういただき感謝している。 施策について、外部評価者としっかりと協議ができ、非常に良くなったと思う。
中筋課長	「点検・評価（案）」P. 13 の「子育ていちばんにむけて」内でエアコンの設置のみの記載となっているが、検討の上でこの内容となったということか。 平成 30 年度、令和元年度はエアコンの設置が重点的に取り組んだ施策であるため、検討した上で今回はこのような記載となった。
前川教育長 全委員 前川教育長	議案第 1 号「令和元年度実績教育委員会の点検・評価について」異議はないか。 異議なし。 全員賛成で、議案第 1 号の「令和元年度実績教育委員会の点検・評価について」を可決する。
前川教育長	日程第 5、報告事項に移る。報告 1「寄附採納について」教育総務課報告を求める。
田中係長	《議案書に基づき報告》
垣内委員	教員からテントの寄附をいただいたということで、ご厚志について本当に

森本課長	<p>感謝している。ただ、必要なものであれば予算要求をして、備品として購入をすべきであったのではないかと。</p> <p>テントの保有状況と、令和2年度の当初予算要求時にテントに関する予算要求はなかったことを確認し、早急に整備が必要な備品であるという認識はない。また、その後もテントに関する要望等もなく、本人の意思によるご厚意と認識している。</p>
中村委員	<p>他の教員も今後、寄附をしなければならないと感じてしまう。本当に必要なものであれば、予算要求して公費で対応していくべきではないだろうか。</p>
森本課長	<p>各学校へ当初予算ヒアリングを行い、緊急性、必要性等により優先順位を検討し予算措置をしている。教員個人の寄附の意向までは調査していない。</p>
前川教育長	<p>良いか悪いか分からないが、これまでの慣例として退職されるときに在籍していた学校へお世話になったという気持ちを「寄附」として表現されていたことが見られる。教育委員のご意見も理解できるが、各個人の思いもあるので想いを尊重しつつ、教育委員会として適切に対応していきたい。</p>
中村委員	<p>背景について、説明を聞いて理解できた。在職中ではなく、退職してから寄附されるのが適切ではないかと感じた。</p>
山本委員	<p>ご厚志を寄附として受けることが適切であるのか少し疑問に思った。</p>
中野課長	<p>公立中学校が受領する物品となるので、寄附採納として取り扱うことが必要である。</p>
中村委員	<p>退職された教員が寄附されたことは記憶にあるが、現職の教員が寄附をされることは、なかったように思ったので少し違和感を感じた。</p>
酒井次長	<p>教育長から説明があったように、これまでからも慣例的に退職される教員から寄附を申し出されることはあった。ただ、すべての教員がしてきたことはなく、各々で判断され、学校の状況から必要なものを厚意で寄附してきたものであると認識している。中村委員が気にされていたことについて、退職が近付いた年度末に寄附されることが多かったので、報告に挙がる時期が次年度となり、退職した方からの寄附となっていたのではないかと思う。</p> <p>今回の寄附については、寄附者が新型コロナの影響で体育祭などを分散して観覧する必要があるため、この時期にテントを寄附されたのではないかと考えられる。</p>
前川教育長	<p>報告2「令和2年度9月小・中・特別支援学校定例校長会について」学校教育課報告を求める。</p>
尾松課長	<p>《議案書に基づき報告》</p>
中村委員	<p>いじめが起こった後に児童、生徒へ「傾聴」の姿勢で対応することは非常に重要であるので、適切に対応いただき感謝する。小学生のコミュニケーション能力が低下していると実感する。問題行動の解決には「対話」が必要な要素であると思う。しっかりと「対話」ができる場、雰囲気をつくっていか</p>

	<p>るよう今後も適切に対応してほしい。</p> <p>市内の子どもでコロナ禍により体調を崩し、入院をしたということ聞いた。丁寧な対応をいただいているがより丁寧な対応を心がけてほしい。</p>
垣内委員	<p>全体的な傾向として件数が減少しているのは、良いと思う。また、「いじめを見た場合の対応力の向上」で、仲裁者としての勇気ある言動があったということであるが、これは素晴らしいと思う。なぜ、その児童生徒がこのような対応ができたのかを分析することも重要であるように感じた。</p>
山本委員	<p>これまでの経験から、家庭で子どもとコミュニケーションをとって、学校での困りごとや相談ごとに対して大人としてのアドバイスをすることが重要であると感じている。</p>
前川教育長	<p>報告 3「令和 2 年度第 1 学期学校給食異物混入状況について」 東部給食センター報告を求める。</p>
酒井所長	<p>《議案書に基づき報告》</p>
中村委員	<p>日頃から異物混入に気をつけて調理にあたっていることに感謝する。非常に低い異物混入率で素晴らしい。今回の異物混入は、原因が納入業者にあるということであるが、しっかりと納入業者へ指導していただきたい。</p>
垣内委員	<p>東部西部ともに異物混入への適切な対応をいただいていることで感謝している。パンの納入業者は東部、西部同じ業者であるのか。</p>
酒井所長	<p>同じ業者から納入しており、東部で提供した給食から異物混入が発見された。</p>
前川教育長	<p>報告 4「令和 2 年度公民館事業について」 地域コミュニティ課報告を求める。</p>
谷掛課長	<p>《議案書に基づき報告》</p>
中村委員	<p>高齢者大学の中止については残念に思うが、仕方がないことであると思う。男性の受講者が減少してきているので、アンケート調査を行うなどし、魅力ある講座を開設し、受講者を増やしてほしい。</p>
垣内委員	<p>生涯学習として、高齢者大学を楽しみにしている方が多くいると思うので、手厚くフォローしてほしい。PR 事業を検討しているとのことであるが、現時点で検討している案を教えてください。</p>
竹見係長	<p>市広報に合わせて、「四季の森通信」を年 4 回、全戸に配布しているが、今年度は 12、3 月に発行する「四季の森通信」で高齢者大学についての PR 記事を大きく掲載する案や PR 動画も作成して、高齢者が集う老人クラブ等で観ていただく案、ポスターを作製する案も検討している。</p>

垣内委員	様々な案を検討していただきありがとうございます。高齢者は、情報機器を使いこなして、リモートでの授業などに対応することは難しいと思う。自宅でできる教材やテキストの作成なども考えてもらえると高齢者は助かると思うので考えほしい。
中村委員	毎年実施している高齢者大学と各市立学校との交流事業も中止であるのか。
竹見係長	今年度は、交流により感染のリスクがあることや学校が授業数の確保に苦慮されていることを考慮して、交流事業については中止としている。
山本委員	来年度の実施については、教育委員会とも協議しながら検討していきたい。 「かぞく de おいしんぼクッキング」の給食編のみ中止となった理由を教えてください。また、他の開講した講座は、感染予防対策を講じた上での開講したのか。
河野館長補佐	「かぞく de おいしんぼクッキング」の給食編は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の夏季休業日が変更となったため、やむなく中止に至った。
竹見係長	他の講座については適切な感染防止対策を講じた上での開催をした。
前川教育長	報告 5「史跡篠山城跡整備事業の進捗状況について」文化財課報告を求める。
村上課長	《議案書に基づき報告》
前川教育長	報告 6「教育長報告」をする。 それでは、第 9 回定例教育委員会をこれで終了する。